

## 目標達成計画

作成日：平成 27年 3月 12日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36	利用者様、ご家族、来客者がいつでも心地よいと感じられるホームをめざす。尊厳ある対応を心掛け、利用者様に寄り添い、基本理念の添ったケアに努める。	笑顔で挨拶、声かけができるようになる。	・挨拶はできているが、よりよい明るいホームにするため、利用者様、ご家族、来客者に対して、職員が、気持ちの良い笑顔で挨拶をする。まずは職員同志、利用者様と笑顔で挨拶、会話をする。利用者様と視線を合わせて会話をする。	10ヶ月
2	49	ホーム内での生活がほとんどであるため、入居者様のより良い刺激にして頂けるよう 外部の方との交流の場を提供したい。	人と人との交流を楽しんで頂く。	・外出行事、ホーム内の行事の継続とさらなる充実をめざす ・外食の計画 ・南 北館を行き来して一緒にレクやおやつを楽しんで頂く。 ・行事によっては外部の方に来て頂き一緒に過ごす。	10ヶ月
3	18	これは無理だと決めつけず何でもして頂くように心がけ入所者様の個々の状態を知り、出来ることはもちろん 出来る事と出来ない事の間を課題として1つでも出来る事が増えていよう入居者様と職員と一緒に努力する。	どんな事でもできるという自信をもって頂く。(個々の機能UP)	・掃き掃除・拭き掃除・洗濯干し・洗濯たたみ・歩行訓練・食事の仕方・入浴等の生活上個々のできる少し上のレベルを機能向上する為、職員と一緒に考えながら行う。	10ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。